

丹精耕土バイタルの活用法



丹精耕土バイタル本圃用15kg

粒径φ3mm

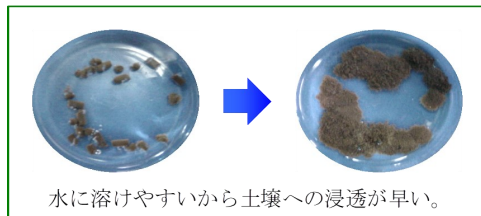


育苗用として

育苗期、育苗培土に混和・もしくは
トップドレッシングして使用します。

本圃用として

圃場用として大粒で播きやすい形状で
元肥・追肥に使用します。



1. 丹精耕土バイタル育苗での活用

丹精耕土バイタルの使用目的は、作物の生育の過程で最も重要な育苗期に健全な苗を育てることです。これにより、本圃定植時に苗が力強く活着し、高品質で病害虫にも強い生育が期待出来ます。

使用方法・使用例

ポリポット・連結ポット・セルトレイ育苗期に、育苗培土に対し**2～5%**(重量比3%での使用をお勧めします。)の量を混和もしくは、トップドレッシングしてご使用ください。

レタス育苗：トップドレッシング



発芽後、丹精耕土バイタル育苗用を
トップドレッシング。葉や根に直接
触れても肥料やけは起こりません。

ピーマンのポット育苗



3寸(9cm)ポットにプラグ苗を鉢上時、丹精耕土バイタル育苗用を約
3g程度、トップドレッシングします。(3寸ポットの場合、丹精耕土バ
イタル育苗用15kg入り1袋で、約5,000鉢使用できます。

トマト育苗試験：品種マイロック(JAしもつけ)



5寸ポットにプラグ苗を鉢上げ時、丹精耕土バイタル育苗用を約10gトップドレッシング。その
後およそ20日後の様子。丹精耕土バイタル使用の苗では根量の増加が確認できた。

2. 丹精耕土バイタル本圃での活用

主原料の珪藻土からのケイ酸と結晶体ミネラルからのカルシウム、マグネシウムをはじめ鉄・マンガン・ホウ素・亜鉛・銅・モリブデンなどの微量元素を長期間・安定的に作物に供給します。

使用方法・使用例

10aあたり最大5袋(75kg)を目安にご使用ください。元肥えと一緒にうない込んでください。また、表面施肥の場合は、灌水時に丹精耕土バイタルの粒に水が当たるようにして地中に浸透させるようにしてください。

3. 丹精耕土バイタル試験：ミニトマト(品種：千果)

平成19年2月上旬に播種。鉢上げ時に丹精耕土バイタル育苗用をトップドレッシングにて培土の約3%添加。

3月22日撮影



慣行栽培(培土のみ)

育苗用バイタル使用



慣行栽培(培土のみ)

育苗用バイタル使用

丹精耕土バイタル育苗用を使用した苗では、培土のみの慣行栽培に対し、おおむね節間が詰まっている。また苗の葉色も濃い。

育苗用バイタルを使用した苗を定植した圃場には丹精耕土バイタル本圃用を併用した。

5月2日撮影



慣行栽培ハウス



丹精耕土バイタル使用ハウス

6
月
12
日
撮
影



慣行栽培ハウス



丹精耕土バイタル使用ハウス

両方のハウスともに第7花房まで開花。丹精耕土バイタル使用ハウスでは葉の長さも慣行栽培ハウスよりも短めで、すっきりとした草勢である。



慣行栽培ハウス



丹精耕土バイタル使用ハウス

慣行栽培では細かい蕾が付く花房も見られた。これに対し、丹精耕土バイタル使用では花房の先までしっかりと花が咲いている。

7
月
20
日
撮
影



慣行栽培ハウス、丹精耕土バイタル使用ハウスともに葉カビが下位葉から発生していた。慣行栽培ハウスは農薬散布を3回実施した。それに対し丹精耕土バイタル使用ハウスでは、葉面散布にバイタルリキッドを使用したこともあり、農薬の散布は1回で済んでいる。また着果数も多い。

8月17日撮影



慣行栽培ハウス



丹精耕土バイタル使用ハウス

慣行栽培ハウスでは葉の病気の広がりや早い段階で、下位葉を掻いている。それに対し丹精耕土バイタル使用ハウスでは病気の進行が遅いためこの時点でも掻いていない。



この時点で17～18段目の花房に花が咲いている状態。このころは日中気温が高く着果に悪影響が出やすくなっているが丹精耕土バイタル使用ハウスの方が落花が少なく明らかに着果量が多いとのこと。また、葉カビなどの病気も少ない。

丹精耕土バイタルの使用量目安

鉢の大きさ	3寸ポット (9cm)	3.5寸ポット (10.5cm)	4寸ポット (12cm)	5寸ポット (15cm)
使用量 (g)	約3g	約3g～3.5g	約5g	約10g
使用量 (ml)	約5ml (ペットボトルキャップ半分)	約5ml～6ml	約8ml	約16ml

丹精耕土バイタルの使用例

- ①本品をポットの大きさに合わせ1鉢分を計量し、トップドレッシングします。
- ②最初の1鉢を見本にして株元にふっていきます。量が多少ぶれても葉にかかっても大丈夫です。
- ③本品の粒に水がかかるように灌水します。根張りがよくなると灌水量が増えることもあります。



常陸化工株式会社

〒313-0007 茨城県常陸太田市新宿町664
TEL 0294-72-2288(代) FAX 0294-72-2297